

## 特集

---

# 新型コロナと セックス・マスターベーション 調査報告③

1000人  
の性生活

アダルトグッズの利用率、“オカズ”探しの変化

---

月刊TENGA web版はこちら

<https://www.tenga.co.jp/topics/category/g-tenga/>



## コロナ禍でのアダルトグッズ利用率、“オカズ”探しの変化

TENGA調べ「新型コロナウイルスと性生活に関する調査レポート」3 (全3回)

2020年のトピックとなった新型コロナウイルスの感染拡大。病状や経済的な問題に加え、「中高生の妊娠相談の増加」、「感染経路であるナイトビジネスへの名指しの営業自粛要請」、「性行為に伴う感染リスク」など、「性」への影響も話題にのぼりました。世界的なウイルス禍の発生にあたり、一般の人々の性行動や性への意識にはどのような変化が起きたのでしょうか。株式会社TENGAが20代～50代の男女、計960名を対象に行った「コロナと性」についての調査結果を、計3本のレポートに分けて発表します。

⇒調査レポートのPDF版はこちら：<https://www.tenga.co.jp/topics/category/g-tenga/>

尚、本レターに記載の情報は、グラフ画像素材を含め、ご自由にお使いいただけます。

その際は、出典として、「TENGA調べ『新型コロナウイルスと性生活に関する調査』」とお書き添えください。

**Report1 画像ダウンロード用URL：**

[https://drive.google.com/drive/folders/1KSTEYI40scwgmI9tS7Q\\_q7zTM5tNCaRh?usp=sharing](https://drive.google.com/drive/folders/1KSTEYI40scwgmI9tS7Q_q7zTM5tNCaRh?usp=sharing)

**Report2 画像ダウンロード用URL：**

[https://drive.google.com/drive/folders/1WbyTdQqQPyyqYZBghlIEOVdkm\\_NE8-RwW?usp=sharing](https://drive.google.com/drive/folders/1WbyTdQqQPyyqYZBghlIEOVdkm_NE8-RwW?usp=sharing)

**Report3 画像ダウンロード用URL：**

<https://drive.google.com/drive/folders/1tZPpvw3o2aIjC4GtlHyojxeaA-39u24D?usp=sharing>

また、ニュースレターに掲載されていない男女別の結果などもご提供可能な場合がございますので、ご興味ございましたら、末尾のお問い合わせ先までご連絡くださいませ。

**オンライン説明会** 2020年9月9日(水)「新型コロナウイルスと性生活に関する調査レポート」フルバージョン 説明会開催

なお、9月9日(水)14時～15時にて、コロナと性生活調査結果のフルバージョンを公開する、オンラインご説明会の場を設けさせていただきます。本ニュースレターに掲載しない結果もご紹介いたします。参加をご希望の方は、9月8日(火)の18時まで、本メール末尾の問い合わせ先までご連絡ください。

Report  
3

### コロナ禍でのアダルトグッズ利用率、“オカズ”探しの変化

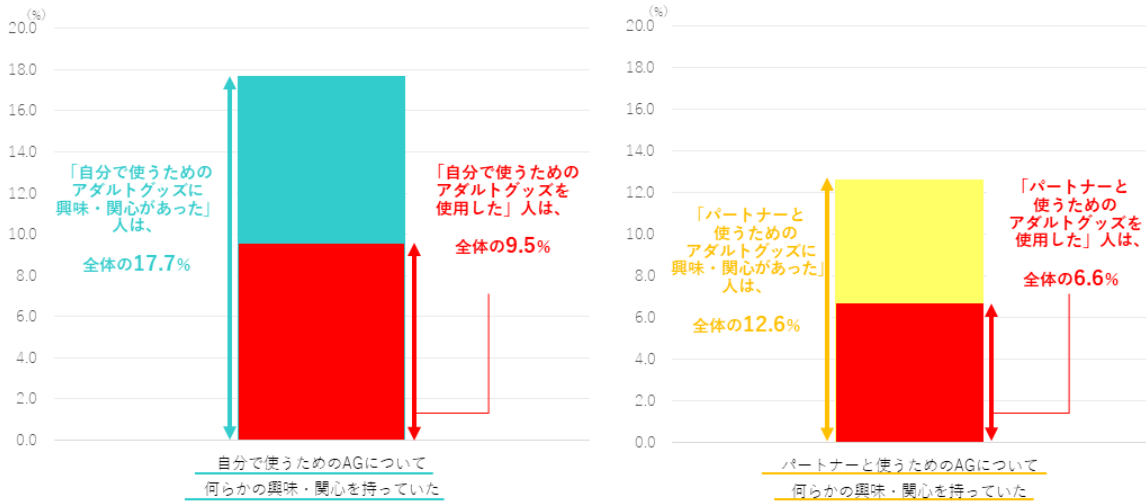
#### ■約1割が「アダルトグッズを使用」

緊急事態宣言中に、自分で使うためのアダルトグッズを使用した人は全体の9.5%、パートナーと使うためのアダルトグッズを使用した人は6.6%だった。

また、「アダルトグッズについて全く考えなかった」という人を抜いた場合、「自分のためのグッズ」について「欲しいと思った」「ネットなどで調べた」など、何らかの興味関心を持っていた人は2割近く(17.7%)、「パートナーと使うためのグッズ」については1割以上(12.6%)いた。

## 緊急事態宣言中の「アダルトグッズ」の使用および興味・関心度

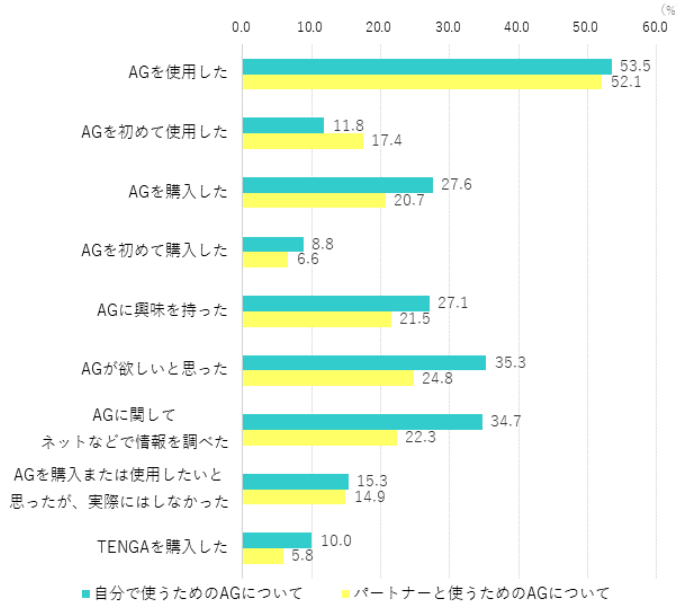
Q. 緊急事態宣言中のアダルトグッズ（以下「AG」と記載）への興味・関心についてお答えください。



(自分で使うためのAGについて | n=170 / 20代から50代の男95名、女75名 / 自分で使うためのAGについて何らかの興味・関心を持っていた人 <調査対象者 全960名中の17.7% > )  
 (パートナーと使うためのAGについて | n=121 / 20代から50代の男76名、女45名 / パートナーと使うためのAGについて何らかの興味・関心を持っていた人 <調査対象者 全960名中の12.6% > )

## 緊急事態宣言中に、「アダルトグッズに興味・関心を持っていた人」の具体的な行動

Q. 緊急事態宣言中のアダルトグッズ（以下「AG」と記載）への興味・関心についてお答えください。



(自分で使うためのAGについて | n=170 / 20代から50代の男95名、女75名 / 自分で使うためのAGについて何らかの興味・関心を持っていた人)  
 (パートナーと使うためのAGについて | n=121 / 20代から50代の男76名、女45名 / パートナーと使うためのAGについて何らかの興味・関心を持っていた人)

## ■ アダルトグッズ使用理由の日米比較、日本人男性は「新しいことを試したいから」

アダルトグッズを「使った」という人に理由を聞いてみたところ、「マスターベーションの改善やマンネリ解消のため」という理由が、比較的どの層でも多く選ばれた。

ただし女性の理由は国によって違いが大きく、日本人女性の1位が「普段行なっているセルフケアの一環として」であるのに対し、アメリカ人女性の1位は「暇な時間が増えたから」。日本人女性の場合、普段からの習慣が流行以降も引き継がれている傾向が見られる。

ちなみに、「新しいことを試したかったから」という理由が上位にランクインしているのは、日本人男性のみ。3人に1人以上（36.2%）の日本人男性が、この理由を選んだ。

## 緊急事態宣言中に「アダルトグッズ」を使用した理由ランキング～日米比較～

Q.なぜ緊急事態宣言中にアダルトグッズを使用したのでしょうか。

	日本			US		
	全体 (n=120)	男性 (n=69)	女性 (n=51)	全体 (n=232)	男性 (n=101)	女性 (n=131)
暇な時間が増えたから	25.0 %	24.6 %	25.5 % 3	46.0 %	45.0 % 3	47.0 % 1
新しいことを試したかったから	27.5 %	36.2 % 2	15.7 %	7.0 %	10.0 %	5.0 %
マスターベーションの普段のやり方の改善のため、マンネリ解消のため	36.7 %	40.6 % 1	31.4 % 2	40.0 %	57.0 % 1	27.0 %
他人との性行為の改善のため	25.0 %	26.1 % 3	23.5 %	37.0 %	48.0 % 2	28.0 % 3
普段行っているセルフケアの一環として	24.2 %	17.4 %	33.3 % 1	32.0 %	31.0 %	32.0 % 2
その他	14.2 %	11.6 %	17.6 %	2.0 %	0.0 %	4.0 %

### ■「オカズ」の探索時間、男性は長く、女性は短く

マスターベーションの際のオカズの探索時間は、どの時期においても約8～9割が「平時と変わらない」と答えた。

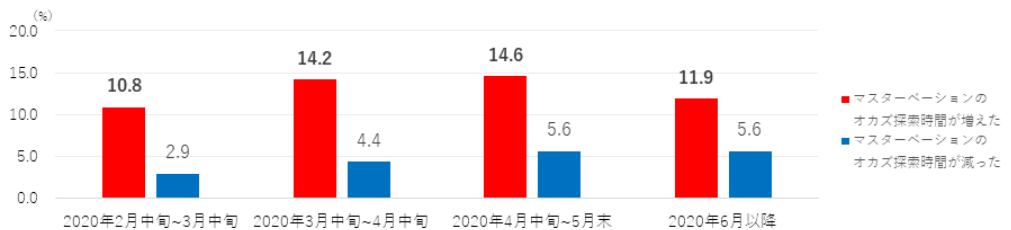
変化のあった人の中では、男女で傾向の違いが見られる。

男性は、オカズ探索時間が増えた人の割合が高い。増加のピークは4月中旬～5月末で、14.6%の男性が「オカズ探索時間が増えた」と回答している。

逆に、女性には時間が減った人の割合が高い。減少のピークは緊急事態宣言下の4月中旬～5月末で、約1割にあたる9.8%の女性が「オカズ探索時間が減った」と答えている。

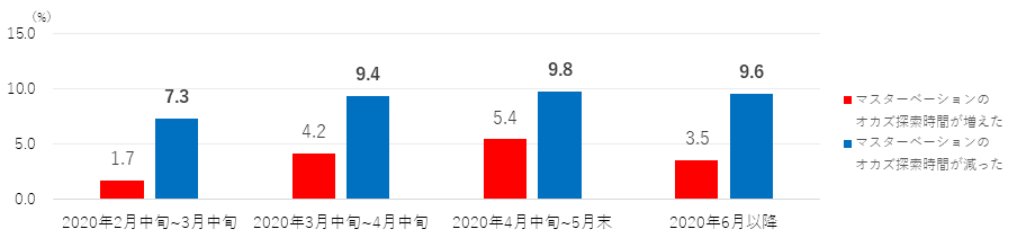
Q. 平時と緊急事態宣言前後で、マスターベーションのオカズ探索時間に変化はありましたか。

#### 【男性】マスターベーションのオカズ探索時間



※本設問に「変わらない」と回答した男性（[2月中旬～3月中旬]86.3%、[3月中旬～4月中旬]81.5%、[4月中旬～5月末]79.8%、[6月以降]82.5%）以外

#### 【女性】マスターベーションのオカズ探索時間



※本設問に「変わらない」と回答した女性（[2月中旬～3月中旬]91.0%、[3月中旬～4月中旬]86.5%、[4月中旬～5月末]84.8%、[6月以降]86.9%）以外

(n=男女各480)

## ■様々な自由回答

Q.緊急事態宣言下での性生活について何か所感やエピソードがあればお書きください。

### ▼SEXに関連する回答（抜粋）

「セックスレスが解消」	女性	48歳	山梨県	その他エリア・既婚・子あり
「マスターベーションも増えたとし、性行為も少し増えた。そして妻が妊娠した」	男性	26歳	栃木県	その他エリア・既婚・子あり
「濃厚接触(三密のこと)という言葉が頻繁に使われドキドキした。彼女とエッチの時、“超濃厚接触だね”と言われ笑った」	男性	43歳	山口県	その他エリア・独身・同居人あり
「ストレスが増えて旦那と喧嘩する日も増えた。性生活のことを考えたくないくらい関係が悪化した」	女性	32歳	東京都	7都府県・既婚・子あり
「家族がいつもいるので、セックスする場所がお風呂場と限定されていた」	女性	44歳	埼玉県	7都府県・既婚・子あり
「感染が怖いので、性生活はやめている」	女性	46歳	愛知県	その他エリア・既婚・子なし

### ▼マスターベーションに関連する回答（抜粋）

「YouTubeの履歴にアダルトなものが沢山になっていた。家族が見ている」	女性	58歳	群馬県	その他エリア・既婚・子あり
「エロサイトみすぎて、速度制限になった」	男性	25歳	静岡県	その他エリア・既婚・子なし
「テレワーク中は気分の切り替えが難しく、ストレス発散の手段になった」	男性	48歳	大阪府	7都府県・独身・1人暮らし
「家族が自宅にいるが、部屋が違うので自分の部屋でテレワークの合間に1回の時間を長く取れた」	女性	35歳	大阪府	7都府県・既婚・子なし
「女性用のコンテンツが男性用に比べて少なく、手に入りづらいと感じた」	女性	28歳	長崎県	その他エリア・既婚・子なし

### ▼性欲に関連する回答（抜粋）

「ニュース番組が多く、また不安な世情で性欲が減退した」	女性	47歳	兵庫県	7都府県・既婚・子あり
「外出しない分、体力は余っている気がする。勃ちがいい気がする」	男性	36歳	東京都	7都府県・独身・1人暮らし
「不安やストレスの解消にマスターベーションをしたいと思うことが増えたように思う。昼間は家族がいるため夜のみ」	女性	35歳	茨城県	その他エリア・独身・同居人あり

### ▼恋愛に関連する回答（抜粋）

「元からパートナーがいなかったもので、出来ないことより、次のパートナーづくりの行動が取れないことが苦痛です」	男性	37歳	東京都	7都府県・独身・1人暮らし
--	----	-----	-----	---------------

## ▼アダルトグッズに関連する回答（抜粋）

「いつものが壊れたので、久しぶりにラブグッズサイトを思い出し購入した。5年ぶり。たまたま壊れたので、緊急事態宣言時だからではないが、ネットを見る時間は増えたので、思いついたのかもしれない」	女性	38歳	福島県	その他エリア・独身・同居人あり
「家族がずっと在宅中のため、アダルトグッズをネット通販で購入しづらかったと思った」	男性	40歳	京都府	その他エリア・独身・同居人あり
「暇すぎて初めてアダルトグッズのサイトを見てみたりした」	女性	44歳	大阪府	7都府県・独身・1人暮らし
「妻と顔を合わせる時間が少し増えた為か、以前よりエッチする時間が増えた。目隠しやパイプなどをマンネリ化しない様に取り入れた」	男性	30歳	埼玉県	7都府県・既婚・子あり

## ▼妊活に関連する回答（抜粋）

「周りでは妊活が流行っていた」	女性	31歳	神奈川県	7都府県・独身・同居人あり
「妊活したいと思っていたが病院に通うのもリスクがあるのでそれすらする気が起きなくなった」	女性	43歳	東京都	7都府県・既婚・子なし

※最初に緊急事態宣言が出された東京・埼玉・千葉・神奈川・大阪・兵庫・福岡のいずれかに、4月7日の発令時に住んでいた人を「7都府県在住者」とした。

## 「新型コロナウイルスと性生活に関する調査」 調査概要

調査元 株式会社TENGA  
対象 計960名

		計	独身で1人暮らし		独身で同居人がいる		既婚（子なし）		既婚（子あり）	
			男	女	男	女	男	女	男	女
7都府県在住者(*)	20代	計 120	15	15	15	15	15	15	15	15
計 480	30代	計 120	15	15	15	15	15	15	15	15
	40代	計 120	15	15	15	15	15	15	15	15
	50代	計 120	15	15	15	15	15	15	15	15
	その他の県在住者	20代	計 120	15	15	15	15	15	15	15
計 480	30代	計 120	15	15	15	15	15	15	15	15
	40代	計 120	15	15	15	15	15	15	15	15
	50代	計 120	15	15	15	15	15	15	15	15

(\*)…7都府県在住者…東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、大阪府、兵庫県、福岡県の7都府県のいずれかに、4月7日の緊急事態宣言発令時に住んでいた人

実施日 2020年7月22日（木）～27日（月）

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない場合があります。

⇒調査レポートのPDF版はこちら：<https://www.tenga.co.jp/topics/category/g-tenga/>

## 「2020年マスターベーション世界調査」(TENGA 2020 Self-Pleasure Report) 調査概要

実施国 アメリカ、イギリス、ドイツ、フランス、スペイン  
対象

- ・実施国別の人数：各国N=1000名、合計5000名
  - └ USの年齢：18～54歳（GenZ n=169, Millenial n=449, GenX n=382）
  - └ USの割付：男女の割合50%（non-LGBTQIA+ n=869, LGBTQIA+ n=131）

実施日 2020年5月6日(水)～10日(日)

### ▶ 本件に関するお問い合わせ先

月刊TENGA 広報事務局 | 株式会社パブリックグッド内

TEL : 03-6416-3268 / FAX : 03-6416-3269 / MAIL : [tengapr@publicgood.co.jp](mailto:tengapr@publicgood.co.jp) 担当：渡邊 聖之(まさゆき)、金子、森下



## ■ 筋トレ×TENGAが実現！「TENGA WORKOUT GEAR」を発売

8月27日(木)より、TENGA初のトレーニングギア「TENGA WORKOUT GEAR (テガ ワークアウトギア)」を発売いたしました。TENGAを利用してトレーニングができる、ステンレス製のダンベル。「オリジナルバキューム・カップ」に装着することで、いつものTENGAが筋力トレーニングアイテムに早変わります。

特設サイト：<https://www.tenga.co.jp/products/options/workout-gear/>



## ■ 日本初のLGBT向けオンラインキャリアアップスクールを開講

株式会社JobRainbowと共同で、10月11日(日)に、日本初のLGBT向けオンラインキャリアアップスクール「PRIDE SCHOOL」を開講いたします。LGBT当事者が、自分らしいキャリアを掴み取る為の一步を応援する、1ヶ月のオンライン集中講座です。8月25日(火)～9月13日(日)、「PRIDE SCHOOL」への参加者を一般募集いたします。

詳細ページ：<https://jobrainbow.jp/prideschool>



## ▷ 編集後記

なかなか今までと同じように過ごすのは難しい状況が続いていますが、そんな中で個人的な変化で言えば、コロナ前まで一切やらなかった「料理」に目覚めました。食材を使って何かを生み出す行為は、想像よりも楽しく新鮮で、気が付けば今一番のストレス解消法となっています。

(うまくいったとは言っていない。) 調査結果でも様々なストレス解消法などが挙がっていましたが、流行りの「オンライン飲み」と「マスターベーション」が同等のストレス解消法になっていたのが印象的でした。今の状況だからこそ、おうち時間を利用して友人とオンライン飲みをしながら「性」の変化をじっくりと紐解いてみようと思います。



マーケティング本部  
国内コミュニケーショングループ  
広報チーム 犬飼 幸

**TENGA** は、TENGAの製品やニュースだけでなく、性にまつわる様々な情報を定期的に提供するニュースレターです。

“面白おかしさ”を大切にしつつも、性と真正面から向き合い、真面目に作り続けてきたTENGAだからこそ発信できる、硬軟様々な情報を届けます。様々な文献や歴史、そして人物、市場情報など多様なリサーチと開発を継続し、皆様により意義と価値のある情報を提供できればと考えています。性に関するストレスが少しでも軽減されたり、親しい誰かに相談するきっかけを作ったりと、性の悩みを和らげられる社会づくりへの貢献をめざします。

月刊TENGA バックナンバー <https://www.tenga.co.jp/topics/category/g-tenga/>

TENGA 公式オンラインストア <https://store.tenga.co.jp>  
TENGA コーポレートサイト <https://tenga-group.com>  
画像ダウンロード用URL <https://drive.google.com/drive/folders/1tZPpw3o2aIJC4GtlHyojxeaA-39u24D?usp=sharing>

本レターに記載の情報は、画像素材を含め、ご自由にお使いいただけます。  
ぜひ記事素材などにお使いくださいませ。

### ▶ 商品や株式会社TENGAに関するお問い合わせ先

TENGA マーケティング本部 国内コミュニケーショングループ 広報チーム  
TEL：03-5418-5590 担当：本井 はる、犬飼 幸

### ▶ 月刊TENGAに関するお問い合わせ先

月刊TENGA 広報事務局 | 株式会社パブリックグッド内  
TEL：03-6416-3268 / FAX：03-6416-3269 / MAIL：tengapr@publicgood.co.jp 担当：渡邊 聖之(まさゆき)、金子、森下